

子安の里

散策ガイド

炭焼きや石仏、屋敷林など、山里の風情をのこす子安の里は「平家の隠れ里」伝説もあります。ここに、現代では失われた心やすらぐ日本の原風景の一端を見ることができるでしょう。



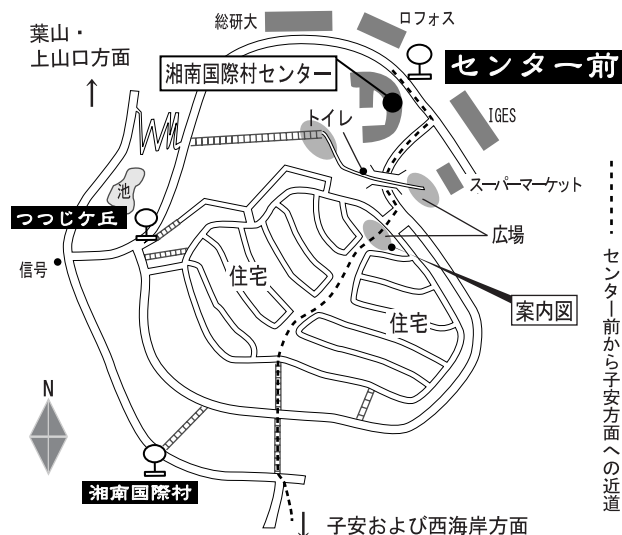
湘南国際村10周年事業実行委員会
おおくすエコミュージアムの会
(財) かながわ学術研究交流財団

2005年3月

湘南国際村周辺地図



湘南国際村地図



子安の里の歴史

子安は軽部氏によって開かれた集落とか、平家の落ち武者の子孫によって開かれた里とか言われますが、それを物語る文献や事物はありません。

また、子安という地名は全国各地にあり、その語源は一般的には子が安らかに生まれるように祈願する寺がある所に求められたようですが、当地にはそのような寺があったとは知られていません。ただ、奈良時代のものと思われる布目瓦が出土したことがありましたが、寺の遺構までは発見できませんでした。

明治以降、横須賀に海軍工廠が開かれると、子安でもそこへ勤める人も出るようになり、横須賀方面へ転出する人もいて、戸数は増加せず、むしろ減少化する傾向がありました。

子安の里の見どころ

○ふるさとの景観

丘陵地に点在する民家、西風を防ぐ屋敷林、日当たりのよい傾斜地の畑、複雑な里道・・・子安の景観は、かつての日本のふるさとのたたずまいを今も残しています。

○昔の面影をやどす古道

秋谷と子安の里を結ぶ山道は、冬には落ち葉が積もる、数少ない山越えの古道の一つです。かつてこの道は、現在の葉山カントリー・ゴルフ場を経て、東京湾側へ通じていました。

子安の里へ

■ 湘南国際村から歩く場合

- (J R逗子駅・・・湘南国際村行きバス利用)
- (京急汐入駅・・・湘南国際村行きバス利用)

○センター前 ○湘南国際村 下車……………子安の里

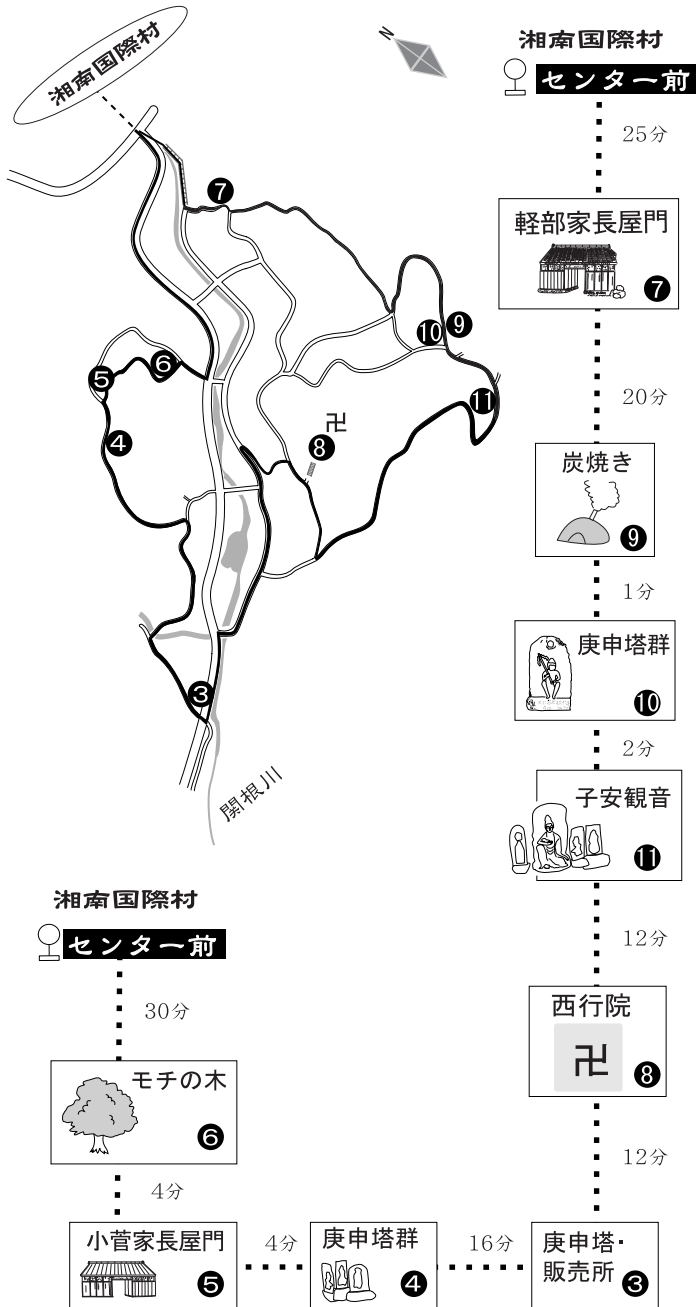
■ 西海岸方面から歩く場合

- (J R逗子駅・・・長井方面行きバス利用)

○くわ久留和 ○あぎや秋谷 下車……………子安の里

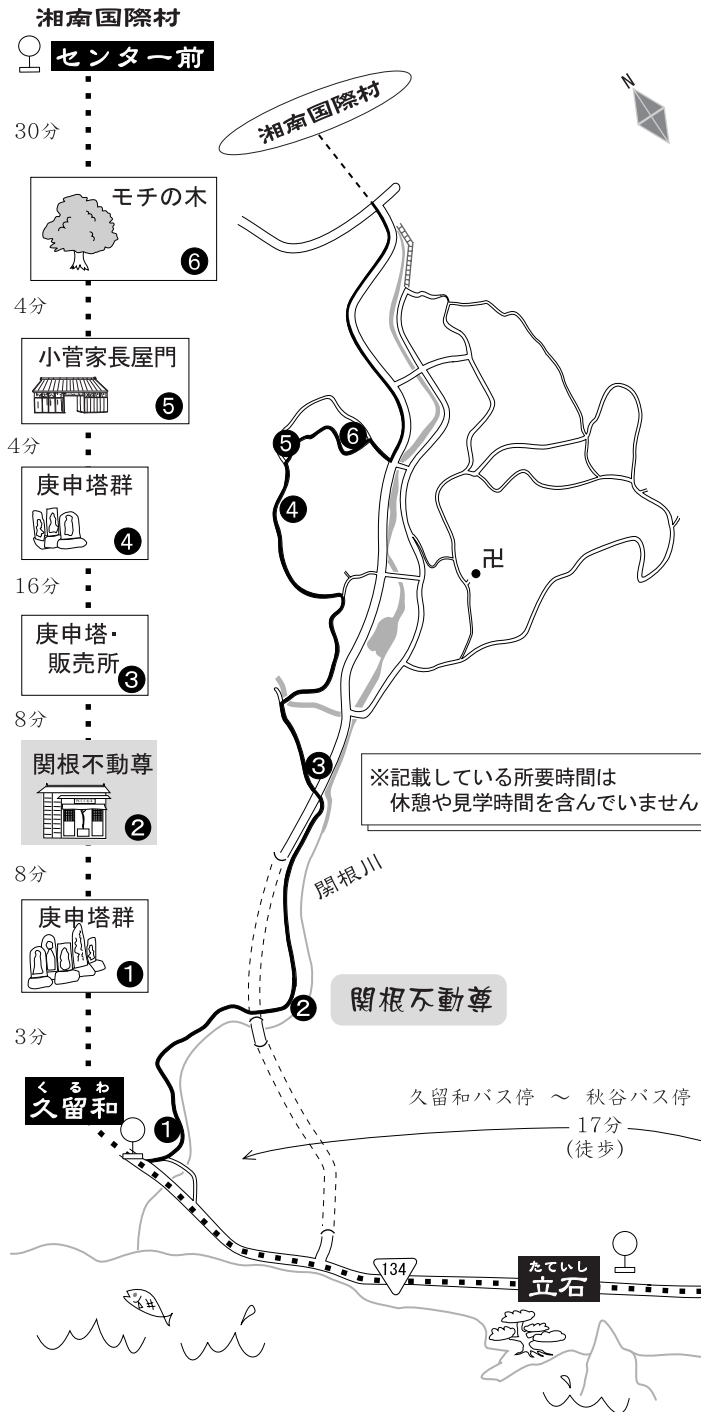
子安の里ぐるりコース

(約2時間10分)



関根不動コース

(約1時間20分) ♀久留和バス停まで



古道(子安道)コース

(約1時間40分) ♀秋谷バス停まで

